

# 第52回 製造業総合支援フォーラム

主催：一般社団法人 製造業総合支援

## 創業60年目の危機

センサーと音の組み合わせ装置で  
インフラ事業の事故防止



### 【講演概要】

オーゼンは、60年前にレコード盤式音声ユニットの開発から始まり、皆さんご存知の「笑い袋」は世界的ヒットとなりました。「笑い袋」の音声ユニットにはセンサー技術が必要であったため、現在は鉄道、建設、工場向けに労働現場での事故を防ぐセンサー主体の音声製品を開発／設計しています。日本人全員が音を聞いている、北海道から沖縄まで日本の路線の80%で使われている鉄道ドアの開閉音「ピンポンピンポン」も、我が社の製品です。

オーゼンは、超音波センサー技術、赤外線センサー技術、大音量デジタル音声技術、長寿命の音声IC技術に高い信頼があり、中でも超音波センサー技術は車のバックセンサー「バックオーライ（株式会社ミツバサンコーワ 企画販売）」として販売され、他社が模倣するほどになりました。また、建設機械向け接触事故防止警報センサー「パノラマO（株式会社つくし工房 企画販売）」は、ゼネコンに採用され日本全国で通算17000台を販売し、建設機械業界の誰もが知る安全装置となりました。

しかしながら、経済が大きく変化したコロナ後の2年前から、当社売上の7割を占める建設業界では、労働事故防止装置が電子式の看板や声掛けに置き換わる需要が高まりました。その結果、生産数とコストで優位に立つ中国の新興他社が台頭し、小規模である我が社は受注が半減してしまいました。そして、いまだにこの打開策を見つけれないままです。

新規需要の開拓、あるいは我が社の技術を活かした製品開発をするにあたり、経験豊富な方に我が社事業の発展にご助力を頂きたく思います。

### 【講師紹介】

社会人になったと同時にオーゼンで電子回路設計を身に付け、（株）アマダにて世界に通じるブランド構築とプロダクトデザイン、そして家業のゴム会社で金型設計と生産管理及び機械管理を経験。その後、電子製品の企画から開発設計／製造まででき製品づくりのどの分野の話も深く理解できるスキルを身に付けオーゼンを引き継ぐ。趣味はオートバイ、16歳でエンジンを組み立てた。日本全国をツーリングし、昨年はイギリスを一周している。



日時：2月5日（水） 18:00～19:30

場所：会場（東急目黒線 武蔵小山駅）とZOOM  
※詳細は別途ご連絡

参加費：会場とZOOMともに無料

講師：株式会社オーゼン 代表取締役  
小山田 安利 氏

申込み：E-mailで下記をお書き添えの上  
お申込み下さい。  
▷ gforum2021@ml.gssg.jp

- ・ 件名：「第52回フォーラム」
- ・ 氏名、ご職業
- ・ 参加方法：会場 or ZOOM

# 今日も事故なく帰る為に 仕事場に必要 “センサーと音” を作る会社

**Ozen**  
株式会社 オーゼン



**音声ユニット**  
事故を防ぐ認知性  
騒音に負けない大音量  
意欲そそのメロディ

**障害物センサー**  
超音波立体エリア検知  
防滴 / 防塵  
低コスト

**世界の車メーカー工場採用**

画像はイメージです

**走行センサー**  
コスト 1/10 の銀テープライン  
工場レイアウト変更容易  
簡単維持管理

AGV 無人搬送車用センサー 設計製造

## 日本全国で1万台稼働中

当社調べ



車両向けセンサー製品 設計製造

画像はイメージです

## 日本人1億人が接している

北海道から沖縄まで  
オーゼンの音声製品は  
日本の路線の80%で使用されています

当社調べ



電車向け音声製品 設計製造